

第6学年 言語・数理運用科

第6学年の学習到達目標

- (1) 言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようにする。(情報を取り出す力)
- (2) 取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようにする。(思考・判断する力)
- (3) 自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるようにする。(表現する力)

第6学年の主な学習内容

学期	単元名	学習のねらい	学習内容
前期	100円パーキングの秘密	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場の看板を読み、必要な情報を取り出すことができる。 看板の表示の違いを比べ、制作者の意図や工夫について考え、その考えをもとに看板を作成することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考える。
	マナーを守って電子メールを利用しよう	<ul style="list-style-type: none"> チェーンメールやデマメールなどの資料から情報を取り出すことができる。 電子メールの問題点を知り、電子メールを利用するときの留意点やマナーについて考え、電子メールの使い方についての考えを表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 電子メールの疑似体験から、電子メディアとのつきあい方を考え、表現する。
	広島の特産品「もみじまんじゅう」	<ul style="list-style-type: none"> 「もみじまんじゅう物語」の資料から情報を取り出して年表にまとめることができる。 古くから伝わる広島の特産品「もみじまんじゅう」のよさや特徴を考え、そのよさや特徴を短い言葉や絵でわかりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料から情報を取りだし、年表にまとめてもみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現する。
後期	3人の生き方から シュモア、和田毅、マザー・テレサ	<ul style="list-style-type: none"> 3人が書かれた文章資料を読み取り、3人の共通点からテーマを考えることができる。 仮想座談会で3人のしたこと、よさ、生き方についてどのようなインタビューをするか、司会者として自分の考えをどのように伝えるかを考え、文章に表現することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 3人の文章を読み取り、共通点を考え、座談会の意見として表現する。
	マイカー乗るまあデー	<ul style="list-style-type: none"> 写真やグラフなどのテキストから情報を取り出し、その情報や他教科で身につけた知識や経験と関係付ける。 マイカー乗るまあデーの取組を市民に伝える方法を考え、自分の考えを数値を効果的に活用して、相手に分かりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自動車に関する資料の情報を読み取り、処理した数字を用いてポスターの吹き出しを表現する。
	地場産物を使った広島らしい学校給食の献立を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 地場産物に関するテキストや献立に関するテキストから情報を読み取ることができる。 地場産物の特色を生かした栄養バランスのとれた学校給食の献立を考え、自分の考えを言語を使って効果的に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地場産物や献立の資料を読み取り、栄養バランスのいい献立を考え、言葉で表現する。

<p>緑のカーテンは地球を救うか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 壁面緑化による教室の気温のデータや、二酸化炭素吸収についての複数の情報から必要な情報を取り出すことができる。 気温を比べたり、二酸化炭素の吸収量を四則計算を使って処理したりすることにより、壁面緑化の効果について考え、図や数値を使って効果的に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 緑のカーテンの効果を気温、二酸化炭素の吸収の両面から検証し、効果について考えまとめる。
<p>広島お好み焼き物語</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「広島のお好み焼き店数」のグラフや文章資料から情報を取り出すことができる。 他教科で身に付けた知識や自らの経験と関連付けながら広島のお好み焼きの人気の秘密を多面的に考え、伝える内容を整理して言葉で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、言葉で表現する。

評価の観点・方法

(1) 評価の観点

- ① 目的に応じて情報を取り出します。
- ② 取り出した情報をもとに論理的に思考したり、批判的に考察、判断したりします。
- ③ 目的に応じて適切に表現します

(2) 評価の方法

「言語数理運用科」では、情報を引き出す力、思考・判断する力、表現する力で評価します。ワークシートやプリントなどをファイルして、学習の記録を残していきます。

特色ある学習方法

- (1) 日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。
- (2) 子どもたちが自ら学習を進めていくことができるようにするために、広島市オリジナルのテキストを使用します。また、活動への見通しが持てるように、ワークシートも活用します。
- (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組み、言語や数理に係る知識や技能を日常生活において活用する能力を育成するため、身の回りの事象や地域・世界に見られる社会事象・自然事象を学習の対象として構成します。

使用教材等

活用型学力を育むためのカリキュラムが開発され、それを運用するためのテキストやワークシート、教材などを使用します。

留意事項

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。必ずしも、全てをやりきることを目的にしておらず、問題解決していくその過程を重視していきます。